

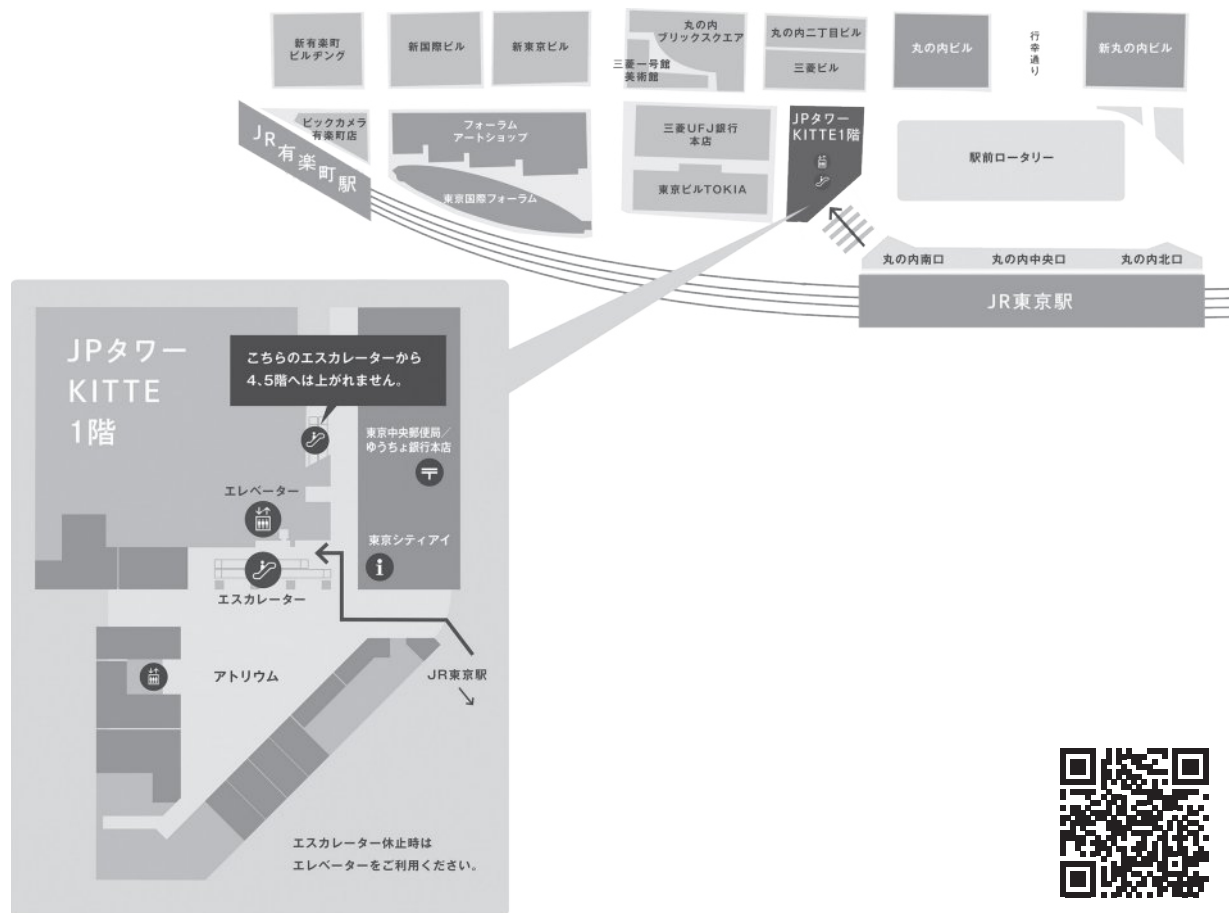
一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

会 長： 山本 哲哉（横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学 主任教授）

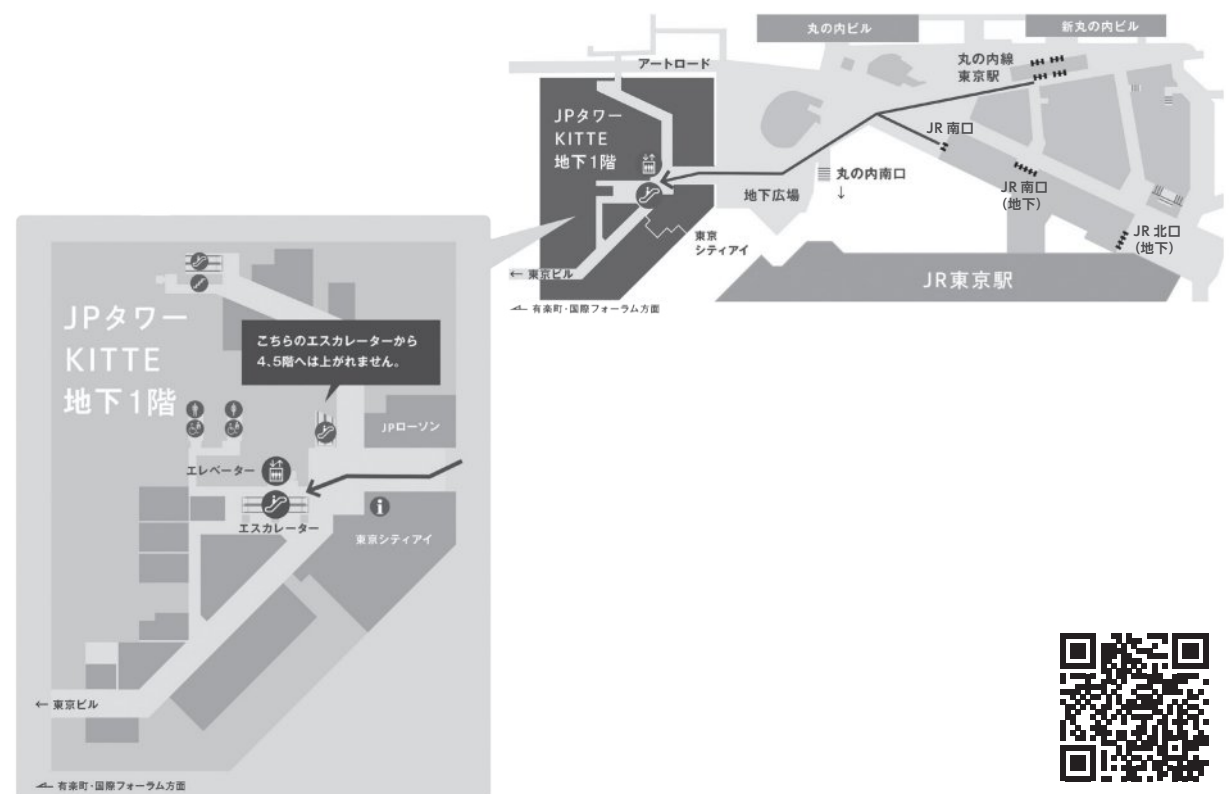
- ・JR「東京」駅 徒歩約1分  
丸の内線東京駅 地下道より直結
- ・千代田線「二重橋前〈丸の内〉」駅  
徒歩約2分
- ・三田線「大手町」駅  
徒歩約4分
- ・JR京葉線「東京」駅  
徒歩約3分
- ・有楽町線「有楽町」駅  
徒歩約6分
- ・JR「有楽町」駅 徒歩約6分



## 東京駅丸の内南口（地上）からのアクセス



## 東京駅丸の内地下道からのアクセス



◆受付開始時間：8：15～

- ◆学会参加費：2,000円（当日現地にご来場の際は、会場で現金をお支払ください）  
脳神経外科学会会員証カード（IC カード）によるクレジット登録が可能です。

◆演者の方へ

- ・発表時間：発表5分 討論2分
- ・発表形式：PC プロジェクター1面
- ・ご発表データはUSB メモリーまたはご自身のPCでお持ちください。動画をご使用の場合およびMacintoshをご使用の場合は、必ずご自身のPCをお持ちください。ご発表データはWindowsのPowerPointで再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」としてください。
- ・プロジェクターとの接続はHDMIとなります。持込PCによっては専用の出力アダプターが必要となりますので、必ずご持参ください。
- ・発表スライドの最初のスライド（演題名、演者名などが示してあるもの）の次のスライドに、過去1年間におけるCOI状態及び倫理指針を開示してください。  
詳細に関しましては（一社）日本脳神経外科学会のホームページ（COI利益相反）管理についてに掲載しています、開示スライド例（様式1）をご参照ください。  
<https://jns-official.jp/meeting/system/coi>

◆ランチョンセミナー 11：50～12：50

- ※昼食をご用意いたしておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。  
※脳神経外科診療領域講習対象セッションとなります。

- ◆支部理事会：15：45～16：45「カンファレンスルーム A1」（4F）にて開催いたします。  
役員の先生方はご出席をよろしくお願いいたします。

◆託児所のご案内

- 本学術集会では、参加者の皆様が安心してご参加いただけるよう、会場内に託児スペースを設置しております。
- ・託児場所：JPタワー ホール&カンファレンス内  
※安全確保の観点から、詳細な場所はお申込み済みの方にのみご案内いたします。
  - ・託児時間：8：30～16：00
  - ・利用対象：事前登録をされた方のみ  
※託児の事前登録はすでに締め切らせていただいております。当日受付はございません。

◆安全講習、FD講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会ホームページ（<https://jns-official.jp/meeting/branch/kt158>）より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

## 脳神経外科診療領域講習のご案内

脳神経外科専門医の先生は、脳神経外科診療領域講習の単位取得が必要（5年間20単位）となります。

本学会では1単位の取得が可能です。以下の講習が単位取得の対象となります。

当日は必ずICカードをご持参ください。

### ランチョンセミナー 1

LS1「アルツハイマー病治療の最前線

～軽度認知障害から始まる抗アミロイド $\beta$ 抗体療法と脳神経外科医の役割～」

### ランチョンセミナー 2

LS2-1「脳血管内治療指導医が考える破裂脳動脈瘤治療」

LS2-2「Flowdiverter 治療で治る動脈瘤の見極め」

LS2-3「シャント疾患に対する脳血管内治療 / 指導医取得に求められるレベルとは？」

## フロアマップ



# 第158回 一般社団法人日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 日 程 表

	A 会場 4F ホール1	B 会場 4F ホール2	C 会場 4F カンファレンスルームA1
8:15	受付		
8:30	8:35~8:40 開会挨拶		
9:00	8:40~9:30 A1-1~A1-7 脳腫瘍1 座長：柴原 一陽	8:45~9:30 B1-1~B1-6 血管障害1 座長：青木 史絵	
10:00	9:30~10:15 A2-1~A2-6 脳腫瘍2 座長：樋口 芙未	9:30~10:15 B2-1~B2-6 血管障害2 座長：秋山 武紀	
11:00	10:20~11:05 A3-1~A3-6 脊髄・脊椎・末梢神経 座長：渡辺 剛史	10:20~11:05 B3-1~B3-6 外傷 座長：柴田 あみ	
	11:05~11:40 A4-1~A4-5 小児 座長：河野 まや	11:05~11:40 B4-1~B4-5 血管障害3 座長：杉山 達也	
12:00	11:50~12:50 ランチョンセミナー1 <small>領域講習</small> アルツハイマー病治療の最前線 ～軽度認知障害から始まる抗アミロイドβ 抗体療法と脳神経外科医の役割～ 座長：鮫島 直之 演者：中根 一 共催：エーザイ株式会社	11:50~12:50 ランチョンセミナー2 <small>領域講習</small> 脳血管内治療専門医の 指導医取得までにすべきこと 座長：伊藤 英道 演者：石橋 敏寛、壽美田 一貴、鶴田 和太郎 共催：日本ストライカー株式会社	
13:00	12:55~13:40 A5-1~A5-6 脳腫瘍3 座長：埴原 光人	12:55~13:40 B5-1~B5-6 血管障害4 座長：伊藤 嘉朗	
14:00	13:45~14:20 アフタヌーンセミナー1 視床のホムンクルスを探す—定位脳手術の視点から 座長：上利 崇 演者：西田 南海子 共催：日本メドトロニック株式会社	13:45~14:20 アフタヌーンセミナー2 脳外科と“きってもきれない”抗血小板薬のハナシ 座長：池田 剛 演者：小野寺 英孝 共催：第一三共株式会社	
15:00	14:25~15:00 A6-1~A6-5 脳腫瘍4 座長：堀口 桂志	14:25~15:00 B6-1~B6-5 感染・炎症 座長：平田 幸子	
	15:00~15:35 A7-1~A7-5 脳腫瘍5 座長：千葉 謙太郎	15:00~15:35 B7-1~B7-5 稀な症例・その他 座長：嶋田 勢二郎	
16:00	15:35~15:40 閉会挨拶		15:45~16:45 支部理事会

## A 会場（4 階 ホール 1）

### ■開会挨拶

8：35～8：40

会長：山本 哲哉（横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学）

### ■ A1：脳腫瘍 1

8：40～9：30

座長：柴原 一陽（北里大学医学部脳神経外科）

A1-1 静脈洞内側壁から発生した Subdural sparing を呈する横静脈洞—S 状静脈洞部髄膜腫の一例  
横浜栄共済病院脳卒中診療科・脳神経外科 磯田 将徳

A1-2 歯状靱帯を意識した頭蓋頸椎移行部髄膜腫の手術症例  
横浜市立みなと赤十字病院脳神経外科 羽片 創

A1-3 嚢胞形成を伴った髄膜腫に対して外科的摘出術を行った一例  
関東労災病院脳神経外科 阿久津 壮

A1-4 Double endoscope technique を利用した経鼻・小開頭併用鞍上部髄膜腫摘出術  
北里大学医学部脳神経外科 重枝 諒太

A1-5 第三脳室に進展した大型後頭蓋窩類上皮腫に対する開頭内視鏡同時手術  
横浜医療センター脳神経外科 岡崎 耀太郎

A1-6 膿瘍を伴った PitNET の 2 例  
杏林大学医学部脳神経外科 高橋 翔一

A1-7 動眼神経に発生した IgG4 関連炎症性偽腫瘍の 1 例  
横浜医療センター脳神経外科 作山 りさ

### ■ A2：脳腫瘍 2

9：30～10：15

座長：樋口 芙未（帝京大学医学部脳神経外科）

A2-1 肺癌原発転移性脳腫瘍術後に頭部皮下転移をきたした一例  
川崎市立多摩病院脳神経外科（指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学） 松井 隆浩

A2-2 自施設で経験した子宮肉腫原発脳転移の 2 症例の比較および文献的考察  
日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科 今岡 冴月

A2-3 Combined approach にて手術を行った NEC の一例  
昭和医科大学医学部脳神経外科 佐藤 悠貴

A2-4 肝内胆管がん CR 判定後に転移性脳腫瘍を発症した一例  
神奈川県立がんセンター脳神経外科 船津屋 来紗

A2-5 肺扁平上皮癌の後頭部正中頭蓋骨転移の1例

那須赤十字病院脳神経外科 篠原 康彦

A2-6 眉部皮膚扁平上皮癌の眼窩上神経経路による眼窩先端・海綿静脈洞進展の一例

獨協医科大学医学部 高嶺 葵

## ■ A3：脊髄・脊椎・末梢神経

10：20～11：05

座長：渡辺 剛史（湘南鎌倉総合病院脳神経外科）

---

A3-1 手術施行の決断に苦慮した転移性頸髄髄内腫瘍の1例

厚木市立病院脳神経外科 馬場 雄大

A3-2 頭蓋頸椎移行部上衣腫術後に中枢性無呼吸を反復した1例

昭和医科大学 横浜市北部病院 脳神経外科 中村 彰宏

A3-3 神経根症を呈した胸椎硬膜外血管腫の1例

湘南鎌倉総合病院脳神経外科 志澤 薫

A3-4 硬膜内逆流に伴う脊髄症で発症した頸椎 Spinal Epidural Arteriovenous Fistula の稀な一例

埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 鈴木 奨

A3-5 仙骨骨折に併発した脊髄硬膜外血腫で排尿障害を来した一例

東京品川病院 脊髄脊椎外科 寺崎 沢郎

A3-6 殿皮神経剥離術が有効であった腰痛の1例

日本医科大学千葉北総病院脳神経外科 松本 成未

## ■ A4：小児

11：05～11：40

座長：河野 まや（東京都立小児総合医療センター脳神経外科）

---

A4-1 出生直後に外科治療を行い、術前 CT angiography が有用であった前頭鼻部脳瘤の一例

神奈川県立こども医療センター脳神経外科 宮田 知昌

A4-2 細菌性髄膜炎発症後に摘出手術を行った先天性皮膚洞と終糸脂肪腫の1例

千葉県こども病院脳神経外科 田井 克英

A4-3 小児再発性頭蓋内上衣腫に対して術中蛍光診断が有効であった1例

東京都立小児総合医療センター脳神経外科 藤原 勇太

A4-4 乳児期頭部外傷後の“TBIRD”およびその周辺疾患：二相性痙攣重積型急性脳症の2症例  
-Infantile traumatic brain injury with a biphasic clinical course and late reduced diffusion-

横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科 伏見 修人

A4-5 蝶形骨縁を中心に頭蓋骨転移を呈した小児神経芽腫の一例

獨協医科大学医学部 江原 峻真



## ■ランチョンセミナー 1 領域講習

11:50~12:50

座長：鮫島 直之（国家公務員共済組合連合会東京共済病院脳神経外科、正常圧水頭症センター、集中治療室）

---

### LS1 アルツハイマー病治療の最前線

～軽度認知障害から始まる抗アミロイドβ抗体療法と脳神経外科医の役割～

帝京大学医学部附属溝口病院脳神経外科 中根 一

共催：エーザイ株式会社

## ■ A5：脳腫瘍 3

12:55~13:40

座長：埴原 光人（山梨大学医学部脳神経外科）

---

### A5-1 脳内出血後、遅発性に膠芽腫を発症した一例

東邦大学医学部脳神経外科学講座（大森） 山口 康太

### A5-2 側頭葉に限局した diffuse midline glioma, H3 K27-altered の一例

東京大学医学部脳神経外科 阿光 登夢

### A5-3 腫瘍内出血による水頭症で発症した、透明中隔腔発生の Rosette-forming glioneuronal tumor の一例

東京科学大学脳神経外科 西田 信宏

### A5-4 松果体神経膠芽腫の1例

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 中田 朱音

### A5-5 T細胞性中枢神経系原発悪性リンパ腫に対し MPV 療法を行いコントロールを得た一例

埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科 久米 遼

### A5-6 Tumefactive demyelinating lesions との鑑別が困難であった glioblastoma の一例

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター脳神経外科 吉野 汐里

## ■アフタヌーンセミナー 1

13:45~14:20

座長：上利 崇（国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科）

---

### AS1 視床のホムンクルスを探す一定位脳手術の視点から

北野病院 脳神経外科 西田 南海子

共催：日本メドトロニック株式会社

## ■ A6：脳腫瘍 4

14：25～15：00

座長：堀口 桂志（群馬大学医学部脳神経外科）

---

A6-1 数年の経過で急速に増大した左前頭葉髄膜腫の一例

東京都立墨東病院脳神経外科 岩井 沙椰

A6-2 腫瘍内出血により横静脈洞圧迫を呈した小脳テント髄膜腫の1例

日本大学医学部脳神経外科学系神経外科学分野 谷澤 元気

A6-3 神経膠腫との鑑別が問題となりフルシクロビン PET および5-ALA を使用した嚢胞様髄膜腫の一例

群馬大学医学部脳神経外科 盧 秀明

A6-4 早期梅毒により発症した前頭葉脳腫瘍性病変の1例

東京医科大学脳神経外科 高梨 剣吾

A6-5 開頭腫瘍摘出術において人工硬膜を用いて動脈の血管形成術を施行した1例

東京労災病院初期研修医 石村 龍哉

## ■ A7：脳腫瘍 5

15：00～15：35

座長：千葉 謙太郎（東京女子医科大学脳神経外科）

---

A7-1 側脳室体部を主座とし第三脳室に及んだ脳室内病変の一例

筑波大学医学医療系脳神経外科 秋本 雄

A7-2 脳幹部海綿状血管腫に対する経鼻内視鏡下経斜台アプローチの1例

獨協医科大学脳神経外科 岩本 敬

A7-3 経側脳室神経内視鏡併用下にて trans-lamina terminalis approach での開頭腫瘍摘出術を行った第三脳室内視神経膠腫の一例

慶應義塾大学医学部脳神経外科 福本 洋晃

A7-4 複数病変の髄膜腫に対する内視鏡アプローチの有用性

足利赤十字病院脳神経外科 北村 卓也

A7-5 下垂体腫瘍に対する内視鏡下経鼻手術後、遅発性にくも膜下出血を来した一例

順天堂大学医学部脳神経外科 室伏 敬介

## ■ 閉会挨拶

15：35～15：40

会長：山本 哲哉（横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学）

---

## B 会場（4 階 ホール 2）

### ■ B1：血管障害 1

8：45～9：30

座長：青木 吏絵（東海大学医学部附属八王子病院脳神経外科）

- B1-1 NBCA による経動脈的塞栓術で治癒しえた海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の一例  
横浜市立市民病院脳血管内治療科 宮崎 雄也
- B1-2 Isolated sinus を伴う横 S 状静脈洞部硬膜動静脈瘻に対して経皮質静脈的に塞栓術を施行した 1 例  
土浦協同病院脳神経外科 渡辺 俊樹
- B1-3 Transvenous embolization により治療した C1 posterior arch intraosseous arteriovenous fistula の一例  
横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学 木元 蓉子
- B1-4 椎骨動脈起始部急性閉塞による脳底動脈閉塞に対して深頸動脈経由で血行再建術を施行した 1 例  
千葉大学医学部脳神経外科 林 克也
- B1-5 椎骨脳底動脈解離後に片側大脳脚に局限する脳梗塞を呈した一例  
神奈川県立足柄上病院脳神経外科 土持 壮登
- B1-6 Twig-like MCA ともややも病の鑑別における 3D-CISS MRI の有用性の検討  
平塚共済病院脳神経外科 松山 晋一郎

### ■ B2：血管障害 2

9：30～10：15

座長：秋山 武紀（慶應義塾大学医学部脳神経外科）

- B2-1 フローダイバーターステント留置後に特発性食道粘膜下血腫を発症した一例  
山梨大学医学部脳神経外科 志村 垂慶
- B2-2 前交通動脈瘤に対してアプローチを工夫し Woven EndoBridge（W-EB）を留置した一例  
新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科 寺西 功輔
- B2-3 W-EB 留置後再発によりくも膜下出血をきたした一例  
横須賀共済病院脳神経外科 高橋 蛍
- B2-4 破裂椎骨動脈解離に対するコイル塞栓術後に生じた ICU-Acquired Weakness の 1 症例  
小田原市立病院脳神経外科 毛呂 貴宏
- B2-5 動眼神経麻痺と鼻出血を契機に診断に至った症候性内頸動脈瘤の一例  
東海大学医学部脳神経外科 須永 梓
- B2-6 椎骨動脈高度狭窄による血行力学的虚血が発症に関与した橋限局多発脳梗塞の 1 例  
埼玉石心会病院脳神経外科 佐久間 陸矢

## ■ B3：外傷

10：20～11：05

座長：柴田 あみ（日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター）

- B3-1 経眼窩的穿通性脳損傷に対し血腫除去、異物抜去、硬膜形成を片側開頭により一期的に行った一例  
東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科 青木 瑞樹
- B3-2 高齢者の急性硬膜下血腫で、JCS スコアⅢ -300、両側対光反射消失から血腫の自然吸収により回復を遂げた1例  
川崎市立川崎病院脳神経外科 渡邊 光
- B3-3 慢性硬膜下血腫に対する穿頭洗浄ドレナージ術において硬膜下ドレーン留置の有無は転帰に影響しない  
千葉市立海浜病院脳神経外科 堀江 航太郎
- B3-4 中硬膜動脈塞栓術後も再発を繰り返す慢性硬膜下血腫への検討  
川崎市立多摩病院脳神経外科（指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学） 栗田 将旭
- B3-5 外傷性内頸動脈海綿静脈洞瘻に対するステント併用コイル塞栓術  
東京慈恵会医科大学脳神経外科 竹澤 稜
- B3-6 鈍的頸椎損傷に伴う椎骨動脈損傷への予防的母血管閉塞術の適応検討  
横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科 林 尚幸

## ■ B4：血管障害 3

11：05～11：40

座長：杉山 達也（昭和医科大学江東豊洲病院脳神経外科）

- B4-1 被殻出血に対する小開頭手術におけるメルクマールについて  
昭和医科大学江東豊洲病院脳神経外科 松本 知也
- B4-2 最終的に脳底動脈穿通枝の解離性動脈瘤破裂によるくも膜下出血の診断となった一例  
横浜医療センター脳神経外科 野田 尚志
- B4-3 術後にたこつぼ心筋症を併発した軽症くも膜下出血の治療経過  
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経外科 八重樫 茉莉子
- B4-4 もやもや病における皮質微小血管と術後一過性神経脱落症状  
—術中 ICG ビデオ血管撮影による検討—  
横須賀市立総合医療センター 堀 聡
- B4-5 外科的治療直前に狭窄が消失した症候性頸部頸動脈狭窄症2症例  
総合病院国保旭中央病院脳神経外科 喜古 一成

## ■ランチョンセミナー 2 領域講習

11:50~12:50

### 「脳血管内治療専門医の指導医取得までにすべきこと」

座長：伊藤 英道（聖マリアンナ医科大学脳神経外科）

LS2-1 脳血管内治療指導医が考える破裂脳動脈瘤治療

東京慈恵会医科大学脳神経外科学 石橋 敏寛

LS2-2 Flowdiverter 治療で治る動脈瘤の見極め

東京科学大学血管内治療科 壽美田 一貴

LS2-3 シャント疾患に対する脳血管内治療 / 指導医取得に求められるレベルとは？

国家公務員共済組合連合会虎の門病院脳神経血管内治療科 鶴田 和太郎

共催：日本ストライカー株式会社

## ■B5：血管障害 4

12:55~13:40

座長：伊藤 嘉朗（筑波大学医学医療系脳神経外科）

B5-1 寛解状態であった結節性多発動脈炎に発症したくも膜下出血の1例

自治医科大学脳神経外科 八木澤 伯耶

B5-2 下垂体卒中術後の脳血管攣縮により広範な脳梗塞を呈した一例

日本医科大学脳神経外科 園田 翼

B5-3 限局性後頭蓋窩くも膜下出血発症2日後に延髄梗塞を呈した一例

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院脳神経外科 佐瀬 泰玄

B5-4 百寿者に対して血管内コイル塞栓術を施行し良好な転帰を得たくも膜下出血の一例

聖マリアンナ医科大学臨床研修センター 一戸 隆

B5-5 椎骨動脈解離によるくも膜下出血後に脳底動脈の重度遅発性脳血管攣縮を呈した1例

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 小屋原 優輝

B5-6 クラゾセンタン投与中に腹水主体の体液貯留と受動性無気肺を呈し投与中断を要した多発性嚢胞肝 / 腎（PLD/PKD）合併くも膜下出血の1例

虎の門病院脳神経血管内治療科 大友 優太

## ■アフタヌーンセミナー 2

13:45~14:20

座長：池田 剛（獨協医科大学脳神経外科）

AS2 脳外科と“きってもきれない”抗血小板薬のハナシ

横浜国立大学附属市民総合医療センター脳神経外科 小野寺 英孝

共催：第一三共株式会社

## ■ B6：感染・炎症

14：25～15：00

座長：平田 幸子（埼玉医科大学病院脳神経外科）

- B6-1 菌性上顎洞炎に続発した頭頂円蓋部硬膜下膿瘍の一例  
横浜労災病院脳神経外科 塚本 慎一郎
- B6-2 開頭術後27年の経過で緩徐に増大した硬膜下膿瘍の1例  
小田原市立病院脳神経外科 海野 光祐
- B6-3 出血源不明くも膜下出血と初期診断されたりウマチ性脳軟膜炎の一例  
国際医療福祉大学成田病院脳神経外科 畠中 駿輔
- B6-4 右硬膜下膿瘍、広範な脳静脈洞血栓症を来した Lemierre 症候群の一例  
筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター・日立総合病院脳神経外科 品川 司磨
- B6-5 C群連鎖球菌による感染性海綿静脈洞血栓症の一例  
帝京大学医学部脳神経外科 大島 まや

## ■ B7：稀な症例・その他

15：00～15：35

座長：嶋田 勢二郎（東京大学医学部脳神経外科）

- B7-1 ガンマナイフ治療における解説動画導入の効果  
横浜労災病院脳神経外科 笹目 丈
- B7-2 キアリ奇形第一奇形と中脳水道狭窄を合併に対して後頭蓋窩減圧と尾側からアプローチして中脳水道形成術を実施した一例  
東京女子医科大学脳神経外科 久保 裕亮
- B7-3 モンロー孔閉塞による閉塞性水頭症の3例の治療経験  
横浜新都市脳神経外科病院 高 正圭
- B7-4 Sweet spot が通常よりも後方に存在したパーキンソン病の一例  
横須賀市立総合医療センター 朴 穂貞
- B7-5 肺病変指摘後16年で発症した Lymphomatoid granulomatosis の一例  
東京医科大学八王子医療センター脳神経外科 中村 悠大

## C 会場（4階 カンファレンスルーム A1）

## ■ 支部理事会

15：45～16：45

## 協 賛 一 覧

アニメイト株式会社  
Integra Japan 株式会社  
エーザイ株式会社  
株式会社カネカメディックス  
グンゼメディカル株式会社  
サンバイオ株式会社  
CSL ベーリング株式会社  
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社  
第一三共株式会社  
株式会社ツムラ  
日本ストライカー株式会社  
日本メジフィジックス株式会社  
日本メドトロニック株式会社  
日本ライフライン株式会社  
ノボキュア株式会社  
ブレインラボ株式会社  
ユーシービージャパン株式会社

(50音順)

(2025年11月28日現在)

第158回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会を開催するにあたり、上記企業よりご協賛、ご支援を賜りました。この場をお借りして深謝申し上げます。ご協賛、ご支援誠にありがとうございました。

第158回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会

会長 山本 哲哉

**第158回 一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 プログラム集**

---

発 行 日      2025年12月 1 日

事 務 局      横浜市立大学医学部 脳神経外科学教室  
担当：大竹 誠  
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9  
TEL：045-787-2663

運営事務局      株式会社ドウ・コンベンション  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-5F  
TEL: 03-5289-7717    FAX: 03-5289-8117  
E-mail: jnskanto158-office@umin.ac.jp